

障がいのある生徒の就労と 企業の社会的貢献を考える 人と仕事をつなぐ企業の集い2009が開催される

人間を主役にした人材雇用開発



CAREER SUPPORT & TALENT ENHANCEMENT PLAZA

発行人 / 松本 隆

発行所 / 社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター
〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目3-8
中央大通FNビル14階
tel.06-6940-6600 fax.06-6910-6033

URL (ホームページ) <http://www.c-step.or.jp>



開会の様子

「障がいのある生徒の就労と企業の貢献を考える」をテーマに人と仕事をつなぐ企業の集いを、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、社団法人おおさか人材雇用開発人権センターが実行委員会を構成して10月27日(火)午後1時30分から、大阪府立だいせん聴覚高等支援学校で開催しました。

当日は、CSTEP会員をはじめ、企業関係者、250社280人、行政関係者、学校関係者等全てで450名が参加していただきました。



開会の挨拶をする大阪府華崎労働政策監



府立だいせん聴覚高等支援学校 亀平校長

■出迎え、受付、案内は生徒自身で
正面に大阪府立だいせん聴覚高等支援学校の生徒が製作した「ようこそ大阪府立だいせん聴覚高等支援学校へ」の垂れ幕が掲げられた校舎にはいった参加者のみなさんは、出迎え・案内まで生徒の歓迎を受けながら会場である体育館に入りましました。

※出迎え・案内・誘導した学校

- 府立だいせん聴覚高等支援学校 (出迎え・案内・誘導)
- 府立守口支援学校 (受付)
- 府立堺支援学校 (受付)
- 府立たまがわ高等支援学校 (受付)
- 府立泉北高等支援学校 (受付)
- 国立大阪教育大学附属特別支援学校

○府立和泉支援学校 (案内)

■日本一の障がい者雇用をめざして
集いは、実行委員会のメンバーを紹介したあと、主催者を代表して大阪府の華崎労働政策監が、橋本知事が出席して企業の皆様に障がい者雇用についてお願いをする予定になっていましたが、大阪府議会の関係でこられなくなりましたことを報告し、知事からのメッセージを代読しました。

橋本知事のメッセージは「社団法人おおさか人材雇用開発人権センターの会員の皆様には日頃から就職困難者や支援学校等の生徒の就労支援にご尽力賜り心から感謝申し上げます。

申し上げます。」と感謝したあと「集いは障がいのある生徒と企業の皆様との交流を通じて理解を二層深め、職場実習の提供や卒業生の就職へと繋げていただくために開催したものであります。府内の障がい者の法定雇用率の達成企業は全国43番目と厳しい状況にあり、障がい者雇用は行政が一番力を入れなければならぬ課題だと認識しています。このため障がいのある人を含め就職日本一を目指して、バックアップの強化や、現在開会中の府議会に障がい者の働く機会の創出を支えていくために、障害者の雇用の促進等と就労の支援に関する条例を提案しております。皆様には引き続き大阪府政の推進にご理解と協力をお願いいたします」とメッセージがよせられました。



「垂れ幕」と「のぼり」は大阪府立だいせん聴覚高等支援学校の生徒の作品です。

■生徒のふんばりを見て下さい
続いて、集いの会場となった大阪府立だいせん聴覚高等支援学校の亀平校長から「本校で人と仕事をつなぐ企業の集いのお話をいただいたとき、正直心配でしたが、集いを通して先生方や生徒の本当の姿を見ることができました。生徒たちは素晴らしい力をもっています。今日は、半日という短い時間ですが、生徒たちの素晴らしい力、生きる力をしっかりと見ていただいて生徒たちのことを充分ご理解していただく事を切に願っています。会場校として十分な準備ができておりませんが、時間の許す限りよろしく願います。」と挨拶をしていただきました。



「横幕」は大阪府立だいせん聴覚高等支援学校の生徒の作品です。

■学校見学会も生徒が大奮闘
このあと、府立だい

